

ニューモバックス® NPを 接種された方へ

予防接種手帳



詳しくは医師にご相談ください。

(医療機関使用欄)

住所：

氏名：



MSD

MSD株式会社

〒102-8667 東京都千代田区九段北 1-13-12 北の丸スクエア
ホームページ <https://www.msd.co.jp/>

2023年1月作成
PMV23PA0001

監修：東北化学園大学 医療福祉学部 抗感染症薬開発研究部門 特任教授 渡辺 彰先生

接種を受けた方へ

- 注射部位は、清潔にしておいてください。
- 接種後30分ほどは安静にしてください。
- 接種当日は激しい運動を避けてください。
- 入浴されても結構ですが、注射部位をこすらないでください。
- 接種後、接種した部分が赤くなったり、腫れたり、熱を持ったり、痛むことがあります。通常3～4日で治まります。
- その他、熱っぽい、だるいなど体調の変化があった場合には、すぐに医師に相談してください。



肺炎球菌ワクチン*について

*23価肺炎球菌ワクチン

- 全ての肺炎を予防するワクチンではありません。
- 肺炎球菌による肺炎などの感染症を予防し、重症化を防ぐワクチンです¹⁾。
- 接種してから免疫(抗体)ができるまで、平均でおよそ3週間ほどかかります²⁾。
- 接種していない人に比べ、少なくとも5年間は免疫が高い状態が続くという報告があります³⁾。
個人差はありますが、徐々に免疫は低下する傾向を示します。
- 5年以内に再接種を行うと、注射部位の痛みなどが強く出ることがありますので、十分な間隔を空けて再接種を行ってください^{4,5)}。

1) Maruyama T et al. *BMJ*. 2010;340:c1004.

2) CDC: *MMWR*. 1997;46(RR-8):1-24.

3) Kawakami K et al. *Vaccine* 2016;34(33):3875-81.

4) Borgono JM, et al. *Proc Soc Exp Biol Med*. 1978;157:148-54.

5) Musher DM, et al. *J Infect Dis*. 2010;201:516-24.

再接種について

- 再接種を希望される場合には、その必要性を医師と相談のうえ、十分な間隔を空けて接種を受けてください。
- 毎年接種するインフルエンザワクチンとは異なり、前回から5年以上の間隔を空けて接種する必要があります。
- 5年以内に再接種を行うと、注射部位の痛みや腫れが強くなる場合があります^{1,2)}。
- 接種した記録は必ずとっておき、再接種の際には医師に接種歴があることを伝えてください(接種歴がわかるカードや手帳等を持参してください)。



1) Borgono JM, et al. *Proc Soc Exp Biol Med.* 1978;157:148-54.

2) Musher DM, et al. *J Infect Dis.* 2010;201:516-24.

接種記録

ニューモバックス®NP

再接種を希望される際は医師にご相談ください。
再接種では前回から5年以上の間隔を空ける
必要があります。

年 月 日	医療機関名
・ ・	
・ ・	
・ ・	
・ ・	
・ ・	

その他のワクチン

年 月 日	医療機関名	ワクチン名
・ ・		
・ ・		
・ ・		
・ ・		
・ ・		
・ ・		
・ ・		

年 月 日	医療機関名	ワクチン名
・ ・		
・ ・		
・ ・		
・ ・		
・ ・		
・ ・		
・ ・		